

結果の概要

平成21年10月1日現在における県内の医療施設総数は3,313施設で、そのうち「休止・1年以上休診中」の施設を除いた活動中の施設は3,276施設であり、以下の内容は「活動中の施設」について取りまとめたものである。

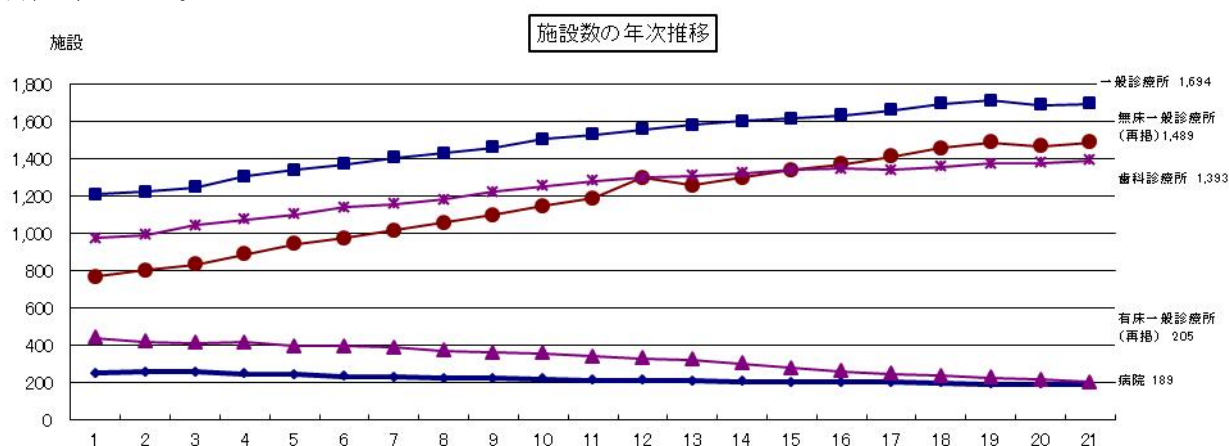
1 施設の種類の別みた施設数

病院は189施設で、前年に比べ3施設減少した。人口10万対では6.4で全国の6.9より低く全都道府県中第30位である。

療養病床を有する病院は88施設で前年と同数。老年人口10万対では13.5で全国の13.9より低く、全都道府県中第25位である。

一般診療所は1,694施設で、前年より7施設増加した。うち有床診療所は、205施設で12.1%を占めている。人口10万対施設数は57.2で、全国の78.1より低く全都道府県中第46位である。

歯科診療所は1,393施設で、前年より14施設増加した。人口10万対では47.1で、全国の53.4より低く全都道府県中第25位である。



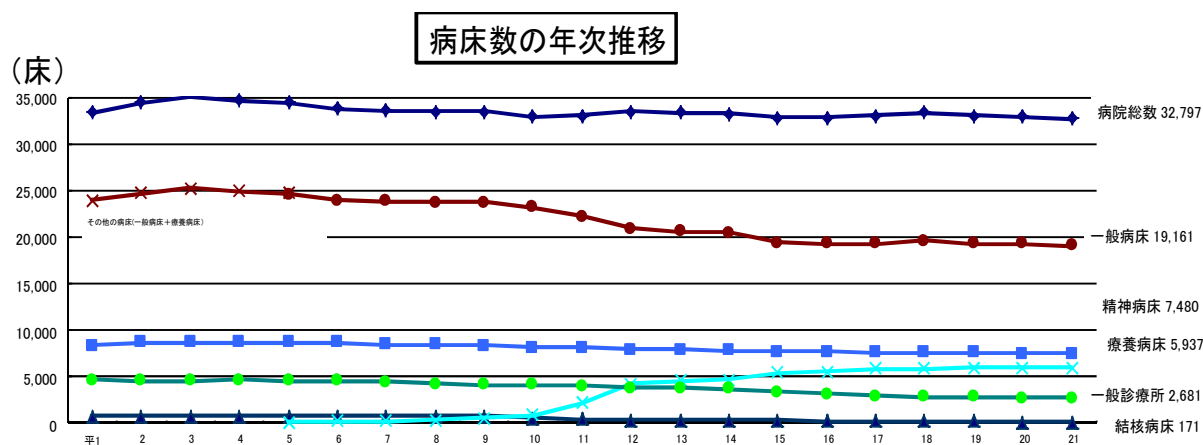
2 病床の種類の別みた病床数

病院の病床数は32,797床で、前年より228床減少した。人口10万対1,108.0で、前年を6.2ポイント下回った。全国の1,256.0より低く、全都道府県中第38位である。

一般病床は19,161床で、人口10万対647.3は全国の710.8より低く、全国38位である。

療養病床は5,937床で前年より15床減少した。老年人口10万対912.0で全国の1,159.3より低く、全都道府県中第35位である。

一般診療所の病床は2,681床で、前年より97床減少した。人口10万対90.6で全国の111.2より低く、全都道府県中第32位である。



3 病院の病床利用率

年平均病床利用率は76.6%で、前年より0.2%減少。

病床の種類別にみると、精神病床は86.1%、療養病床は89.1%、一般病床は69.7%である。

4 病院の平均在院日数

平均在院日数は32.6日で、前年に比べ0.4日短くなっている。

病床の種類別にみると、精神病床は377.6日、結核病床59.6日、療養病床は176.0日、一般病床は18.2日である。

